

# 平成28年熊本地震による 災害ボランティアの報告

神戸大学学生ボランティア支援室  
東末 真紀



## そもそも益城町とは(益城町HPなどより)

- ・熊本市東部に隣接。熊本市のベッドタウン。
- ・13, 221世帯、34, 229人(H27 3月末住民台帳)
- ・後期高齢者数4, 509人 高齢化率25. 7% (H27 3月末住民台帳)
- ・18歳以下6, 585人6小学校、2中学校(H27 3月末住民台帳)
- ・再春館製菓、スイカ、メロン、柿
- ・阿蘇くまもと空港、九州自動車道益城熊本空港IC
- ・移住、定住促進に力を入れている



## 益城町の被害状況

- ・4月14日21:26、4月16日0:25に2度の震度7
- ・死者20人+関連死の可能性1人(4月23日現在)  
(全体では死者49人+関連死の可能性12人、行方不明者1名 4月25日現在)
- ・益城町は19日、町内の住宅約11, 000棟のうち、約半数の5,400棟が損壊したと明らかにした。このうち1,026棟が全壊だった。  
(NHK)
- ・道路の陥没、下水処理場の損壊で下水道の復旧はめど立たず...
- ・電気は通電、上水道はまもなく...
- ・役場庁舎に立ち入り禁止、台帳などが取り出せず罹災証明書発行がまだ着手できていない。

## 目的・メンバー・行程

- ・様々な分野で被災地支援を効果的に進めるため
- ・ひょうごボランティアプラザ、県災害救援ボランティア支援関係団体連絡会議や県内NPO、防災士、災害ボランティア熟練者、県社協
- ・21日21時出発
- 22日9時益城町到着 チームに分かれそれぞれの活動  
災害ボランティア...ボラセンに登録、ボランティア活動  
県社協 ...ボラセン運営補助  
NPOなど ...市内、避難所運営見学
- 23日9時半益城町到着 各チームに分かれそれぞれ活動  
災害ボランティア...ボラセンに登録、ボランティア活動  
県社協 ...ボラセン運営補助  
NPOなど ...総合体育館にて、避難者密集度・支援が必要な方の調査
- 23日夕方現地出発 24日早朝神戸到着

## 現地1日目・内容

- ・益城町災害ボランティアセンター到着  
チームに分かれる
- ・午前町内被害状況視察
- ・午後避難所運営見学
- ・避難所支援をしているNPOワーカーからの話

## 災害ボラセン



受付開始は9:00  
今は大体  
11:00締め切り

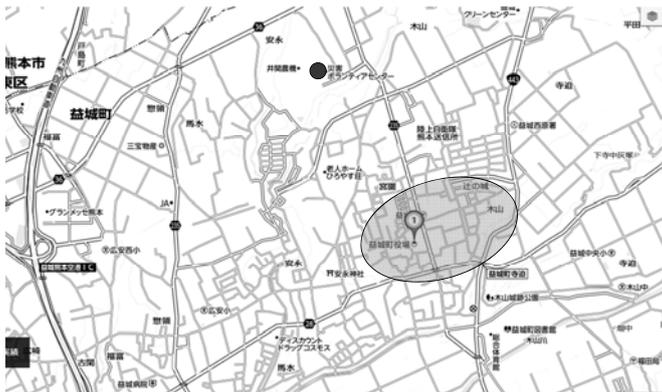
締め切ったあと  
地元社協職員は  
地元でニーズ発掘



住民からの申し込み  
み方法は  
電話かファックス



## 被害状況見学



## お聞きできたお話

- ・1度目の地震ではなんでもなかったのに家に戻ったが、2度目の地震で1階がつぶれてしまった...というご年配の方。家の前で家財道具の見張りをしているようにかえる。
- ・家が倒壊したご夫婦。飼猫を避難所に連れていけないので、昼間は猫と一緒に家の前で過ごし、夜はご夫婦だけ避難所へ。さみしいだろうけど仕方がないと、いとおそくに猫をなでる。
- ・犬を連れて若い女性。1度目の地震ではなんともなかったけど、熊本市内に避難していると2度目の地震で家は倒壊。ご本人は県外の親せきの家などに避難したいのだが、お父さんがどうしても益城に戻る。
  - 食べ物と水には困っていない(炭水化物が多いけれど)。
  - 入れ歯洗浄剤
  - 不審者情報
- ・家は大丈夫だったが、水は出ないし、周りに誰もいないし、余震もあるのと怖くて戻れない、と言っている家の片づけをしているお母さんと子どもたち。



## 避難所の様子

- ・避難者数: 24日前8時現在、13カ所6728人、← 22日前8時現在、7328人、← 21日は7346人、← 20日は1万1260人(西日本新聞)
- ・益城町避難所(4月23日現在13カ所)(西日本新聞)
  - 益城町立第二保育所(砥川125-1)
  - 広安西小学校(福富1001)
  - ひまわり保育園(古閑73)
  - 益城町保健福祉センター(惣領1470)
  - 益城町立益城幼稚園(木山589)
  - 益城町公民館(宮園708-1)
  - 益城町公民館福田分館(福原1974)
  - 益城町総合体育館(木山236)
  - 津森小学校(上陳369)
  - 益城町立第五保育所(福原1043)
  - 益城町立第三保育所(上陳361)
  - 益城町公民館津森分館(上陳363-1)
- 4月25日にあと5カ所増えた(西日本新聞)
  - 町総合体育館のメイン、サブアリーナ
  - 町中央公民館講堂
  - 公民館福田分館
  - 益城中体育館
  - 広安中体育館





## ボランティア情報

各市町に災害ボランティアセンターが開設されている

- 4月19日(火)開設:【熊本県】宇土市、宇城市、菊池市
- 4月20日(水)開設:【熊本県】南阿蘇村【大分県】由布市
- 4月21日(木)開設:【熊本県】益城町、山都町
- 4月22日(金)開設:【熊本県】熊本市、美里町、大津町、  
合志市、菊陽町

詳細は、熊本県社会福祉協議会HPより、  
各ボラセンHPに飛ぶようになっています。

[http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kinkyu/pub/default.asp?c\\_id=23](http://www.fukushi-kumamoto.or.jp/kinkyu/pub/default.asp?c_id=23)

※赤字は県外ボランティアを受け入れている市町。  
※益城町は、GW中は県外からのボランティアの受け入れを止めている(4/27)

## 被災地にボランティアで行かれる方へ

- ・無理をしない。特に倒壊家屋での作業。
- ・移動も注意。道路状況もまだよくなっておらず、通行止め、渋滞ある。  
→ できれば公共交通機関も積極的に活用したほうがいい。
- ・体調管理は基本。持ち物もしっかりと。(晴れると暑い！水分補給)
- ・個人的なつながりや現地カウンターパートがいない方は、ボラセンを通じて、活動することを勧める。(身分をはっきりさせたほうがいい/今被災者が必要だと言っている活動)
- ・個人よりもチームで行かれることをお勧めする。
- ・時間がある方は、行政が出している情報を見ることをお勧めする。  
意外と届いていない。(避難所の掲示板にも貼っている)
- ・聴き得た個人情報には外に漏らさない。必要な情報は地元につなぐ。

HPアドレス: [http://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/info/2016\\_0427\\_02.html](http://www.kobe-u.ac.jp/NEWS/info/2016_0427_02.html)

The screenshot shows the Kobe University website with a search bar and navigation menu. The main content area is titled "熊本地震における学生ボランティア活動について" (About Student Volunteer Activities in Kumamoto Earthquake). A callout bubble points to the text "災害ボランティア活動計画書・公欠願書式ダウンロードし、メールにて提出 (GW中の熊本対応)". Another callout bubble points to the text "ボランティア保険に必ず加入". The page lists various news items and a section for "1. 「災害ボランティア活動計画書・公欠願」を、以下のいずれかの窓口へ提出すること".

## 交通情報

- ・運行情報 JR九州 <https://www.jrkyushu.co.jp/trains/unkou.jsp>
- ・ハイウェイ交通情報 [http://ihighway.jp/pc/map/map.html?area\\_id=area\\_09](http://ihighway.jp/pc/map/map.html?area_id=area_09)
- ・阪九フェリー <http://www.han9f.co.jp/>
- ・フェリーさんふらわあ <http://www.ferry-sunflower.co.jp/>
- ・災害に伴う道路状況(熊本県防災情報HP) [http://cyber.pref.kumamoto.jp/bousai/Content/asp/topics/topics\\_detail.asp?PageID=14&ID=1177&type=1](http://cyber.pref.kumamoto.jp/bousai/Content/asp/topics/topics_detail.asp?PageID=14&ID=1177&type=1)